

キャラクター名
セレン・イングリッド

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	ハザード	チルドレンA	カヴァー	Sランク	オーヴァード生徒
	モルフェウス			年齢	15	性別	女性	
オプション	覚醒	感染	衝動	殺戮	初期侵食率	32%		
出自	政治権力	経験	ハザード	邂逅	欲望:超越			

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	1	0			4	行動値	7
感覚	3		0			3	(非装備時)	7
精神	1		0			1	戦闘移動	12
社会	1		0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志			調達	5	
運転:多脚戦車	5		芸術:			知識:			情報:クロドヴァ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
エンキドウ		0				
ガードシールド			6			

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
スチールギガント	
コーリングシステム	
コネ:FH幹部	
Sランク:アタッカー	
ガードシールド	
文殿寮特務証書	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス/コードウエルの子	P	N		
RE/お父様/アルフレッド・J・コードウエル	P 親愛	N 偏愛		
RE/お兄様/カイン・A・コードウエル	P 執着	N 敵愾心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:モルフェウス	3							
効果:								
巨匠の記憶	5							
効果:								
クリスタライズ	1							
効果:								
マグネットムーブ	1							
効果:								
加速装置	3							
効果:								
マグネットフォース	1							
効果:								
折り畳み	★							
効果:								
テクスチャーチェンジ	★							
効果:								
人間発電機	★							
効果:								
壁抜け	★							
効果:								
超越者の眼力	★							
効果:								
超越的能力	★							
効果:								
効果:								

「仕方がありませんわね。少々手荒な手段を取らせてもらいますわよっ！」——「マスターレイス 11」セレン・イングリッド

マスターレイスの1人。現在は素性を隠し、アカデミアの生徒として活動している。美しいブロードと美脚が特徴的な高等部1年生。文殿寮で暮らすオーヴァード生徒の1人。学内ではマスターレイスを名乗らずに、自身の最高兵装である“エンキドウ”をコードネームとしている。コンプレックスは背が低い事。非常に気にしている。好物はたこ焼き。

礼儀を重んじ、規律を重視する生真面目。直情的であり物怖じをしない気の強い性格をしている。だがその一方で四角四面で融通の利かない部分があり、ほかの生徒と衝突する事もしばしば。ひょんな事から学園で起きた事件に首を突っ込んだ事をきっかけに、気付けば無道ささきによって一番隊に引き込まれてしまった。その性格からツブツブ文句を言いながらではあるが、気付けば番長連の1人として日々学園の治安の為に活動している。一見、完璧主義のようにも見えるが『朝に弱い』『トマトが食べられない』『虫が苦手』など実態は隙だらけである。——本人は決して認めようとはしないが。

そして最大の弱点として『惚れやすい』がある。端的に言えば『チョロい』異性、特に同年代との交友関係が少なく耐性が無いために、傍から見れば何気ないきっかけであっさり惚れる。しかし相手は当然ながら何の覚悟も無いために、セレンだけが一方的に意識して終わるのが常である。そしてその度にセレンは失恋したと思込んでいる。

FHとしての目的も、マスターレイスとしての目的も不明。アカデミア内に潜入しているFHでさえ、セレンがマスターレイスだということを知っているのは極僅かである。